

第35回国づくりシンポジウム
周南市スマートシティ推進シンポジウム
報告

令和5年1月20日

周南市

企画部スマートシティ推進課

シンポジウム概要

- 開催目的

地域課題の解決や新たな価値の創造につながるA I、I o T等の先端技術、ビッグデータ等を活用した取組に対する市民一人ひとりの理解の深化や意識の醸成を図る。

シンポジウム概要

- 日時

令和5年1月9日（月・祝） 13時～16時

- 場所

徳山駅前賑わい交流施設 3階 交流室 2

- 参加者数（速報値）

会場：33名、オンライン：32名

シンポジウムの登壇者

- 東京大学大学院工学系研究科 教授 羽藤英二 様
- 筑波大学スマートウェルネスシティ政策開発研究センター
アドバイザー（前内閣府地方創生推進事務局長） 青木由行 様
- 前橋市 副市長 大野誠司 様
- NEC 上席プロフェッショナル 西岡満代 様
- 周南市 企画部長 川口洋司

プログラム内容

- 主催者あいさつ（周南市、一般財団法人国土計画協会）
- 講演 1 「都市のデジタル化について」（青木様）
- 講演 2 「周南の未来」（羽藤様）
- 講演 3 「デジタルグリーンシティ～人がまんなかのスマートシティ～」（大野様）
- 講演 4 「スマートシティで実現する「地域らしい」まちの進化」（西岡様）

プログラム内容

- パネルディスカッション「市民とつくる未来のくらし」
コーディネーター：羽藤様
周南市の取組について発表した後、パネリストによる意見交換



ポスター展示

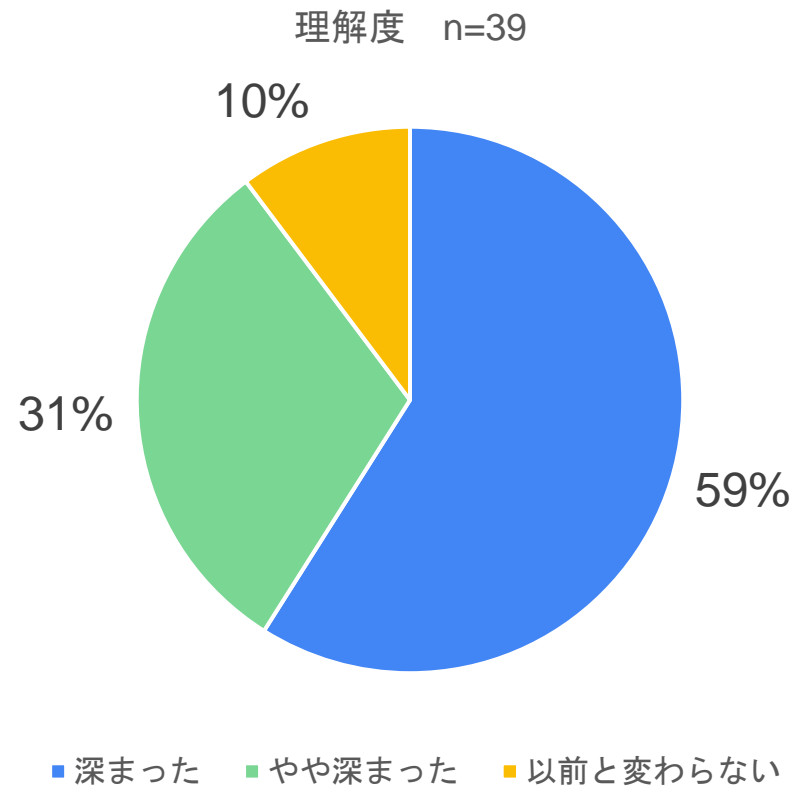
- 周南公立大学
- 徳山工業高等専門学校
- やまぐちDX推進拠点
Y-BASE

スマートシティに関する取組を
ご紹介しました。



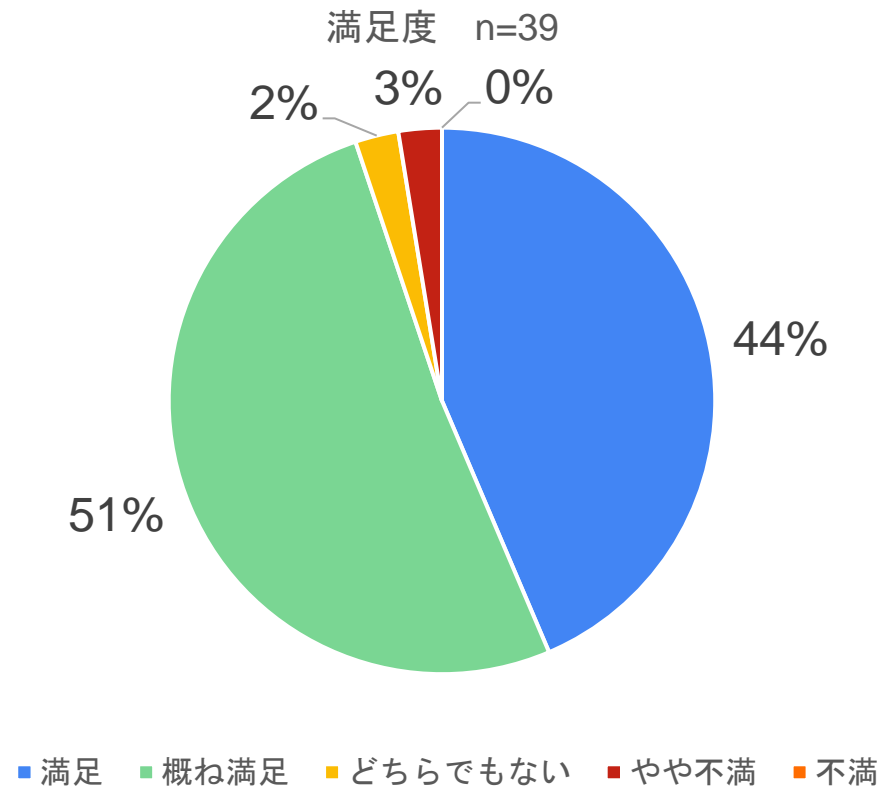
シンポジウム参加者のアンケート結果

- スマートシティに対する理解は深まりましたか（速報値）



シンポジウム参加者のアンケート結果

- シンポジウムの満足度（速報値）



シンポジウム参加者のアンケート結果

- スマートシティが身近なものであると感じられましたか (速報値)

